

大阪・東京（前期・後期）・名古屋・札幌・福岡 認知症予防事業研修のご案内

～住民の主体性を引き出す事業の
実践とファイブ・コグ～

主催：NPO 認知症予防サポートセンター
共催：日本認知症ケア学会

認知症予防事業を進めるための基礎知識、住民の主体性を引き出すための事業の準備から実施、ファイブ・コグ（高齢者用集団認知検査）とその活用例を1日で学ぶ研修を、大阪・東京（前期・後期）・名古屋・札幌・福岡の5会場で開催いたします。講師には、厚生労働省の「認知症予防・支援マニュアル」研究班のメンバーとして、マニュアル作成に関わられた宇良千秋氏をお迎えします。下記の要項をお読みいただき、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

	大阪会場	東京会場（前期）	名古屋会場
日時	2018年5月19日（土） 9:30～17:00	2018年5月25日（金） 9:30～17:00	2018年6月2日（土） 9:30～17:00
会場	大阪府立男女共同参画・ 青少年センター（ドーンセンター）	国立オリンピック記念 青少年総合センター	愛知県女性総合センター ウィルあいち
	札幌会場	福岡会場	東京会場（後期）
日時	2018年6月11日（月） 9:30～17:00	2018年6月25日（月） 9:30～17:00	2019年1月25日（金） 9:30～17:00
会場	北海道立道民活動センター かでの2.7	アクロス福岡	国立オリンピック記念 青少年総合センター

対象 自治体関係者及び自治体から委託を受ける可能性のある事業企画担当者等

研修内容
(予定) 認知症予防の理論、効果的な啓発・人材育成・地域資源活用、住民の主体性を引き出すプログラムの実践方法、認知症予防プログラムの評価法「ファイブ・コグ」の実践方法、ファイブ・コグの活用例 他

定員 各会場 60名（先着順）*最少催行人数 10名

講師 東京都健康長寿医療センター研究所 宇良千秋氏 他

費用 12,500円（参加費・資料代・消費税込み）
希望者に「地域型認知症予防プログラム実践ガイド」を2,500円（税込）で販売します。この書籍は地域型認知症予防プログラムを実施する際に有用です。申込書に実践ガイドの要・不要をご記入ください。



ホームページから申し込む

研修申込みフォームより直接お申し込み頂けます。

ホームページアドレス
<http://www.iyobou.org/>



メール・FAXで申し込む

申込用紙に必要事項をご記入のうえお送りください。

Mail iyobou@amber.plala.or.jp
FAX 03-6368-6820

受付開始 4月9日（月）

締め切り 大阪：5月9日（水）／東京（前期）：5月15日（火）／名古屋：5月22日（火）
札幌：6月4日（月）／福岡：6月18日（月）／東京（後期）：1月10日（火）

*定員に達した場合はホームページで締め切りをお知らせいたします。
*申込確認後、IDNo、参加費振込先をメールまたはFAXでお知らせします。
*振込確認後、1週間程度で受講証・領収書をお送りします。受講証は当日ご持参ください。

2017年度は

札幌

東京

名古屋

大阪

福岡

の5都市で研修を開催し、多くの方にご参加いただきました。
研修後のアンケートを一部ご紹介します。

高齢化が進む中で、一次予防がいかに大切かを学んだ。健康な時に自主的に行動を起こす仕組みづくりを確立できると良いと思った。大変学びの多い研修だった。

(市職員)



住民主体で実施してもらうヒントが沢山聞いた。この講座を受けて、住民にしてあげてしまうことに慣れてしまっている自分に気が付いた。今後は気を付けていきたいと思う。

(市職員)



住民主体の活動推進は、今後の自分の課題でもあります。本日の研修でいろいろとアイデアも浮かんできたので、少しずつ実現できればと思います。

(作業療法士)



まず住民に対しての認知症予防や地域づくりの目的・目標の啓発をしっかりとすることが主体性に近づくということが分かりました。認知症予防の自主活動を実施できていないので、これからは是非取り入れていきたいと思います。

(町役場 保健師)



ファイブ・コグを実施していますが、少し分かっていなかったことも解決できました。

(看護師)



ファイブ・コグは名前と簡単な概要くらいしか知らず、今回の研修で内容が分かりました。検査結果後のフォロー体制の受け皿のプログラム(教室)も重要だと感じました。教室の評価事業にも活用できると思いました。

(市職員)



認知症予防ファシリテーター[®] 研修 のご案内

主催：NPO 認知症予防サポートセンター
共催：日本認知症ケア学会

認知症予防ファシリテーターとは、東京都老人総合研究所で開発された地域型認知症予防プログラムのグループ活動を支援するスタッフです。研修では、地域型認知症予防プログラムの考え方と進め方、ファシリテーターの役割と態度について3日間で学びます。

日 時

2018年7月9日（月）・10日（火）・11日（水） 全3日間
9:30～16:45（最終日16:30終了）

会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター

対 象

自治体の認知症予防事業担当者、自治体から委託を受ける可能性のある事業者 等

研修内容

認知症予防の理論・地域型認知症予防プログラム（ウォーキング・料理・旅行・パソコン）の進め方・ファシリテート理論・ファシリテーターの役割と態度・プログラムの評価法等
＊グループワーク・ビデオ撮影により振り返りを行うロールプレイなど、実践的な内容です。

定 員

50名（先着順）＊最少催行人数10名

講 師

東京都健康長寿医療センター研究所 講師 他（予定）

費 用

31,000円（参加費・テキスト代・消費税込み）
【配布テキスト】1. 『「地域型認知症予防プログラム」実践ガイド』中央法規出版
2. 地域型認知症予防プログラムテキスト（ウォーキング・料理・旅行・パソコン）



ホームページから申し込む

研修申込みフォームより直接お申し込み頂けます。

ホームページアドレス
<http://www.iiyobou.org/>



メール・FAXで申し込む

申込用紙に必要事項をご記入のうえお送り下さい。

Mail iiyobou@amber.plala.or.jp
FAX 03-6368-6820

受付開始 4月9日（月） **締め切り** 6月28日（木）

- ＊ 定員に達した場合はホームページで締め切りをお知らせします。
- ＊ 申込確認後、IDNo、参加費振込先をメールまたはFAXでお知らせします。
- ＊ 振込確認後、1週間程度で受講証・領収書をお送りします。受講証は当日ご持参ください。
- ＊ 認知症予防ファシリテーター[®]資格認定制度の詳細は、ホームページをご覧ください。

2018年度研修申込書

NPO 認知症予防サポートセンター 宛

FAX 03-6368-6920

E-mail iiyobou@amber.plala.or.jp

ホームページからお申し込みいただけます

<http://www.iiyobou.org/>

事務欄 (記入しないでください)

受付	
アンケート	
入金	
受講証	

下記の表にお名前と職種を記入し、申込みをされる研修日程を選んで丸で囲んでください。

また、「認知症予防事業研修」にお申込みの方は参考図書「地域型認知症予防プログラム実践ガイド」(2,500円・消費税込み)の要・不要もご記入ください。

*同じ部署で複数名参加ご希望の場合はそれぞれの氏名(フリガナ)・職種をご記入ください。

ID(記入不要)	フリガナ 氏名	職種	実践ガイド 要・不要
研修名		研修日程	
認知症予防事業研修		大阪 5/19 ・東京(前期) 5/25 ・名古屋 6/2 札幌 6/11 ・福岡 6/25 ・東京(後期) 1/25	
認知症予防ファシリテーター®研修		東京 7/9~7/11	

ID(記入不要)	フリガナ 氏名	職種	実践ガイド 要・不要
研修名		研修日程	
認知症予防事業研修		大阪 5/19 ・東京(前期) 5/25 ・名古屋 6/2 札幌 6/11 ・福岡 6/25 ・東京(後期) 1/25	
認知症予防ファシリテーター®研修		東京 7/9~7/11	

所属機関・部署： _____

連絡先：〒 _____

電話番号： _____ FAX： _____

E-mail： _____ @ _____

* 必要な書類に○をつけてください 請求書・領収書・その他()

宛名・但し書きにご指定がある場合は下記にご記入ください。

但し書きのご指定がない場合は「認知症予防事業研修費」「ファシリテーター研修費」として記載します。

宛名	
但し書き	

*一週間以内に受付票を送らせていただきます。ご不明な点はお問い合わせください。